

# みえ県議会 だより

NO.  
179

令和2年  
(2020年)  
10月1日



神島灯台 (鳥羽市)

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議

「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

〒514-8570 津市広明町13 ☎059(224)2877

FAX 059(229)1931 ✉gikaik@pref.mie.lg.jp

URL <https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/>

URL <http://www.gijiroku.jp/mie/> (スマホ版)

URL <https://www.facebook.com/miepref.gikai> (Facebook)



▲議会ホームページ



▲スマホ版議会だより



▲議会Facebookページ

## 令和2年7月から8月の議会の主な取り組みをご紹介します。

※各取り組みについては、新型コロナウイルスの感染防止に配慮して実施しました。

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する議会の取り組み

#### 対応マニュアルの策定

#### 代表者会議での検討

6月29日、議長から、新型コロナウイルス感染症に関する対応マニュアルの策定について提案があり、7月13日、各会派より提案に対する意見が報告されました。

8月4日、議会改革推進会議においてマニュアルの策定について検討を行うことを決定しました。

#### 議会改革推進会議役員会での検討

8月19日、Web会議の導入など議会の機能維持の視点を加えた新型コロナウイルス感染症に関するマニュアルの策定に向け、今後はプロジェクト会議を設置し検討していくことを決定しました。



議会改革推進会議役員会の様子

#### 県の対応状況確認

#### 全員協議会での聴き取り

8月19日、県当局から「新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた『三重県指針』ver.3」や三重県新型コロナウイルス「緊急警戒宣言」、医療体制等の取り組みについて説明を受け、県の情報発信の在り方や宿泊療養施設の運用等について質問しました。

#### 補正予算の早急な審議・可決

#### 第3回緊急会議を開催

8月28日に提出された、新型コロナウイルス感染症拡大防止や医療提供体制の強化、資金繰り支援の拡大、販路開拓支援等直ちに必要となる経費に係る補正予算約181億円に関する議案について審議・可決しました。

※新型コロナウイルス感染症に関する最新の情報は県議会および三重県のホームページでご確認ください。

#### 「令和2年版成果レポート」に基づく今後の「県政運営」等に関する申し入れ

8月4日、予算決算常任委員会および各行政部門別常任委員会から知事に対し、次の申し入れを行いました。

#### 1 新型コロナウイルス感染症対策

医療体制及び感染防止対策の充実・強化をはじめ、事業と雇用を守るための事業者支援や地域経済対策その他県民生活への支援等の対策の充実・強化を図ること。

#### 2 みえ県民力ビジョン・第三次行動計画

新型コロナウイルス感染症の社会への影響が見通せることとなった時点で、計画の記載内容を追加・修正するなど、必要な見直しを行うことを検討すること。

#### 3 財源の確保

今後の補正予算及び来年度当初予算の編成に当たっては、新しい生活様式や価値観、さらには「みえモデル」で示された視点を踏まえて事業精査を行うとともに、議会における予算審議の際には事業精査の判断理由についても示すこと。



#### 環境生活農林水産常任委員会 県内調査を実施

当委員会では、生活文化行政の推進、環境保全の推進、廃棄物対策、農林水産業の振興などについて、審査・調査しています。

7月20日、新型コロナウイルス感染症による県内農林水産業への影響を把握するため、松阪市において、需要の減退により在庫が増加している松阪牛への影響について、市内の生産農家を調査するとともに、松阪牛に携わる市内の食肉事業会社で構成される事業協同組合では、松阪牛の流通への影響や今後の課題について調査しました。

また、8月7日には尾鷲市で、同じく影響の大きい水産業の状況を把握するため、漁業協同組合連合会や水産加工等を行う企業について調査を行ったほか、養殖マダイの販路拡大に取り組んでいる流通事業者の調査を行いました。



生産農家での調査の様子

#### 差別解消を目指す条例検討調査 特別委員会を開催

三重県議会では、様々な差別の解消に向け、既存の条例と整合を図りながら、新たな条例制定も視野に入れ、調査・検討を行っています。

7月13日の委員会では、公益財団法人反差別・人権研究所所長の松村元樹常務理事兼事務局長を参考人として招致し、新型コロナウイルス感染症に関する差別の現状などについて聴き取りを行いました。

7月31日の委員会では、武蔵野大学の佐藤佳弘名誉教授を参考人として招致し、インターネットによる差別や人権侵害の現状などについて聴き取りを行ったほか、これまでの参考人からの聴き取りをふまえた委員間討議を行いました。

8月24日の委員会では、部落解放同盟三重県連合会の松岡克己執行委員長ほか2名の方を参考人として招致し、部落差別の現状などについて聴き取りを行いました。



参考人招致 (7月31日) の様子

#### 医療保健子ども福祉病院常任委員会 県内調査を実施

当委員会では、医療・介護行政の推進、保健衛生行政の推進、子ども・青少年の育成、社会福祉・社会保障の推進、病院事業の運営などについて、審査・調査しています。

8月26日、保健環境研究所では、地域における科学的・技術的中核機関として、新型コロナウイルスの感染患者を把握するためのPCR検査を実施しており、検査体制の状況やその他調査研究に関することなどについて調査しました。

県立総合医療センターでは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が公立・公的医療機関等の経営に大きな影響を与えていることから、地域医療提供体制の確保に向けて、現状の課題や今後の公立・公的医療機関等が担う役割の変化などについて調査しました。



保健環境研究所での調査の様子

### 三重県産材利用促進に関する条例 検討会を開催

三重県議会では、三重県産材利用促進に関する条例検討会を設置し、条例の制定に向けた調査および検討を行っています。

7月には、少人数の委員による調査も含め、合わせて4回の県内調査を実施し、県内の県産材利用に関する現場の実態や課題等を調査しました。

8月3日の第9回検討会では、県内調査の結果報告を行うとともに、条例の理念的な部分について「たたき台」をもとに協議を行いました。

8月21日の第10回検討会では、引き続き条例の理念的な部分についての協議などを行いました。

今後、条例案提出に向けて、先進条例制定県等の調査もふまえ、丁寧に議論を重ねていきます。



県内調査の様子



第9回検討会の様子

### 選挙区及び定数に関する在り方 調査会を開催

大学教授など外部の有識者8名を委員とした「選挙区及び定数に関する在り方調査会」では、「人口減少・地方創生時代における県議会の在り方や果たすべき役割」とそれらを踏まえた「三重県議会の議員の定数及び選挙区の在り方」について調査を行っています。

7月28日に開催した第8回調査会では、県議会の地域代表性について協議した上で、座長から示された最終報告書の骨子について委員間で協議を行いました。

また、8月31日に開催した第9回調査会では、座長から示された最終報告書の素案について委員間で協議を行いました。

※調査会の各回の会議録、概要及び資料等は、県議会ホームページでご覧いただけます。



第8回調査会 (Web会議) の様子

### 令和2年度第1回三重県議会議員勉強会 を開催

7月13日、一般社団法人 PJOFCO 代表理事、福島県警梯町 CDO (最高デジタル責任者) の菅原直敏氏を講師に、「自治体におけるデジタルトランスフォーメーション (DX) の推進について」と題して、第1回目の議員勉強会をオンラインで開催しました。

近年、デジタル技術の進歩に伴い、多くの企業がDXを推進してきましたが、今後の新型コロナウイルスの感染拡大によりその動きはさらに加速していると言われております。テレワークやオンライン会議が普及するなど、これまでの仕事の進め方に大きな変化をもたらしています。

そこで、今後の県議会での議論の参考とするため、講師から他の自治体や議会の事例を交えながら、DXの重要性などについてご講演をいただきました。

※DXとは、ICT (情報通信技術) の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させることです。



第1回勉強会の様子

### 全国都道府県議会議長会委員会に出席

7月1日、全国都道府県議会議長会の各委員会が、東京都の都道府県会館にて行われ、日沖議長は副委員長を務める「農林水産環境委員会」と、所属する「地方自治委員会」に出席し、所管行政に関する説明を受けた後、定例総会に提出する議案の協議等を行いました。

7月14日に開催予定であった定例総会は、新型コロナウイルスの感染状況及び豪雨災害の状況を踏まえて中止となりました。なお、7月15日には各委員会の役員から要望活動が行われました。



農林水産環境委員会の様子

### 熊本県議会へ義援金を贈呈

7月13日に開催した代表者会議において、令和2年7月豪雨により被害を受けた熊本県議会に20万円の義援金を、議員の拠出により送ることを決定しました。

これを受けて7月15日、三重県議会議員一同名で熊本県議会の池田和貴議長宛に目録をお送りするとともに、「熊本県南豪雨義援金」の口座に振込を行いました。

### 第14回紀伊半島三県議会交流会議に 出席

7月17日、和歌山県岩出市において、和歌山県、奈良県、三重県の三県議会による、紀伊半島三県議会交流会議が開催されました。

会議では、「過疎地域の持続的な発展」と「大規模広域防災拠点の整備」の二つの議題について意見交換を行いました。

「過疎地域の持続的な発展」については、現行の過疎地域自立促進特別措置法失効後の新たな過疎対策に係る制度の充実を国に要望していくこと、「大規模広域防災拠点の整備」については、防災拠点の整備・活用やインフラの強化などの防災対策を推進していくため、必要な財源の確保などを国に要望していくことが合意されました。



会議の様子

### 意見書を国へ提出

6月定例会議において可決された「地方財政の充実及び強化を求める意見書」および「肉用牛肥育経営安定交付金制度 (牛マルキン) に係る交付金の算定方法の見直しを求める意見書」を、7月1日に議長が国に提出し、要望の実現を働きかけました。

三重県議会では、県政にとって重要な課題解決を求める意見書を、衆議院議長および参議院議長のほか、内閣総理大臣および関係大臣に提出するとともに、県選出の国会議員に参考送付し、要望の実現を働きかける活動を行っています。



意見書提出の様子

### 「みえ県議会新聞」発行のお知らせ

三重県議会では、県議会のしくみや活動を、新聞の大きな紙面で分かりやすくお伝えするため「みえ県議会新聞」を年2回発行しています。

8月7日に発行した最新号では、各委員会や新型コロナウイルス感染症対策に関する議会の取り組み等を紹介しています。

議会ホームページに掲載しているほか、各公共施設等にも配架していますので、ぜひご覧ください。

### 三重県議会定例会 今後の日程 (予定)

10月から12月までの日程 (予定) は次のとおりです。

10月2日	本会議 (一般質問)
5日	予算決算常任委員会
6日	全員協議会
7、9日、12日	各常任委員会及び分科会
15日	予算決算常任委員会
16日	代表者会議
19日	本会議 (採決・議案上程)
22日	本会議 (採決・議案上程)
23日	全員協議会
28日	予算決算常任委員会
29日、30日	予算決算常任委員会 (決算総括質疑)
11月6日	代表者会議
13日	予算決算常任委員会
20日	本会議 (採決・議案上程)
26日	本会議 (議案質疑)
30日	本会議 (一般質問)
12月2日、4日	本会議 (一般質問)
7日、8日	本会議 (一般質問)
9、11日、14日	予算決算常任委員会
17日	各常任委員会及び分科会
18日	予算決算常任委員会
21日	代表者会議、議会運営委員会
21日	本会議 (採決)

※この日程は、令和2年9月4日現在の予定です。最新の情報は、県議会ホームページ内「議会の日程」でご確認ください。

テレビ中継 インターネット中継

### 傍聴者の皆さまへ (新型コロナウイルス感染症対策 へのご協力について)

新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止のため、議事堂での傍聴に代えて、極力インターネット中継等での視聴をお願いいたします。議事堂で傍聴される場合には、マスクの着用、間隔を空けての着席についてご協力をお願いします。